



充実した2学期を

校長 三坂 明子

2学期のスタートです。まだ暑い日が続きそうですが、こどもたちには、体調を整えて元気に過ごしてほしいと思います。

さて、8月には全国各地で大きな災害がありました。東京でもやや大きい地震があったり激しい雨が降ったりしました。自然災害は予想の難しさがあり避けられないこともあるので、日頃から防災意識を高めて被害を最小限にしたいものです。9月1日は、大正12年に関東大震災が起きたことから、「防災の日」(8月30日～9月5日は防災週間)となっています。改めて防災について考える機会として、日本全国で様々な避難訓練が実施されています。

学校での避難訓練は、火災や地震などの発生を想定して毎月行っています。実際に体を動かして避難の練習をしておく、いざというときに適切な行動をとりやすくなります。また、非常時、近くに大人がいるとは限らないので、こどもたちには、「自分の命は自分で守る」意識をもたせ、どうすれば危険を回避できるかを自分で考えて行動できるよう指導しています。

期間として最も長い2学期、安全に留意しながら、日々の活動や学習発表会(11月)・持久走記録会(12月)などの行事を通してこどもたちが成長していけるよう取り組み、充実させていきたいと思っています。保護者・地域の皆様、よろしくお願いいたします。

～開校記念日～

9月1日は花小の開校記念日です。五小から分かれて出来た、小平市内で17番目の小学校です。今から53年前の昭和48(1973)年9月1日、とても暑い中、花小に移る1年生から5年生までのこどもたち416人は、五小の校庭でお別れ式をした後、花小まで歩いて来たそうです。開校しても、まだ工事中のところもあり、校庭も整地されておらず、中庭で遊んだり集会活動をしたりしたそうです。

開校当時から、教育目標は「かしこく つよく やさしい子」となっていて、こどもたちが言いやすく覚えやすいような表現を工夫したそうです。昭和52年1月に出来た校歌の3番にも入っています。これからも花小のこどもたちが、かしこく強く優しく育ってほしいです。

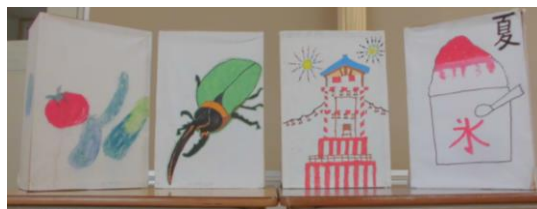
～夏休みを振り返って～

○補習教室について

今年度の補習教室は7月22日～24日の期間で実施しました。参加したこどもたちは1学期の復習を中心に取り組み、苦手な単元や分からない問題と真剣に向き合いながら学習を進めました。

○灯りまつり

8月1日(土)の夕方に、市民広場(花南公民館横)で、青少対主催の灯りまつりが開催されました。花小では毎年、5年生が図工の時間に灯ろう作りをします。今年度も一人一人が作った灯ろうが灯りまつりで飾られました。夏らしい模様やこどもたちが好きなものなどが描かれた灯ろうが飾られ、広場は幻想的な雰囲気に包まれていました。参加したこどもたちは、灯ろうを撮影したり友達と鑑賞し合ったりと、まつりの雰囲気を楽しみながら過ごしていました。



こどもたちの登下校の安全を守るために

保護者の会による旗当番・旗振りサポーターの皆様、地域の通学路見守りボランティアの皆様には、毎日、大変お世話になっております。いつもこどもたちのためにありがとうございます。

登下校の安全については、学校でも繰り返し指導しておりますが、数人で歩道や車道を広がって歩いたり、突然走って道路を渡ったりし、危険な様子が見られると地域や保護者の方からご連絡をいただくことがあります。それぞれの通学路について気を付けるとよいことを、各ご家庭で具体的に指導していただくとありがたいです。そして、可能であれば、時々お子さんの登下校の様子を見守ったり、旗振りサポーターに参加したりしていただけると助かります。